

13. マンション用サッシが取付けられるまで

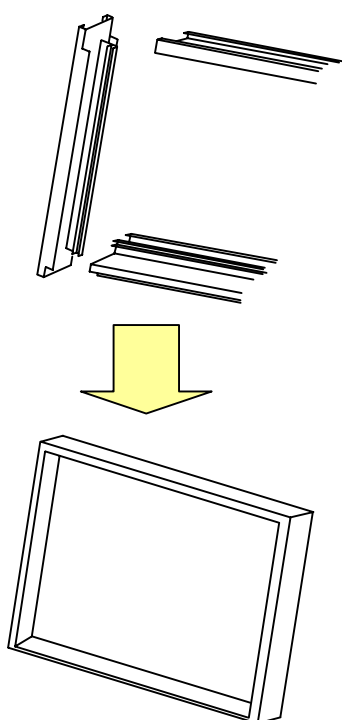
一般的にマンション用のサッシは、メーカーの工場ではガラスをはめ込まない状態でサッシ枠、障子を組立て、建築現場へ配送されます。建築現場ではガラス工事業者様がサッシにガラスをはめ込みサッシを完成させます。

代表的なサッシの一例として引違いサッシの組立てから取付けまでの一般的な流れをご紹介します。

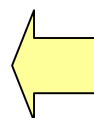
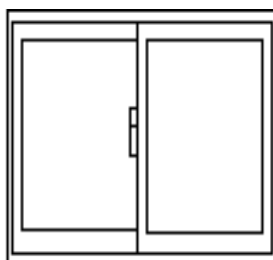
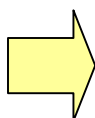
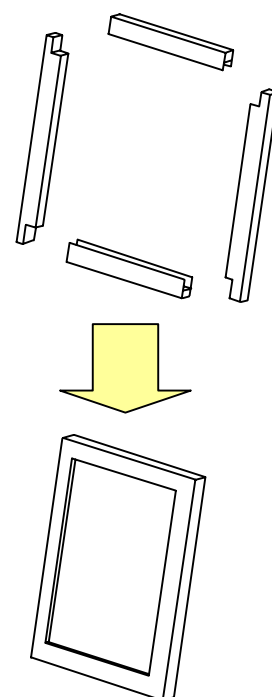
<引違いサッシの組立てから取付けまで>

サッシメーカーでは、工場でガラスをはめ込まない状態でサッシを組立て、建築現場へ配送します。

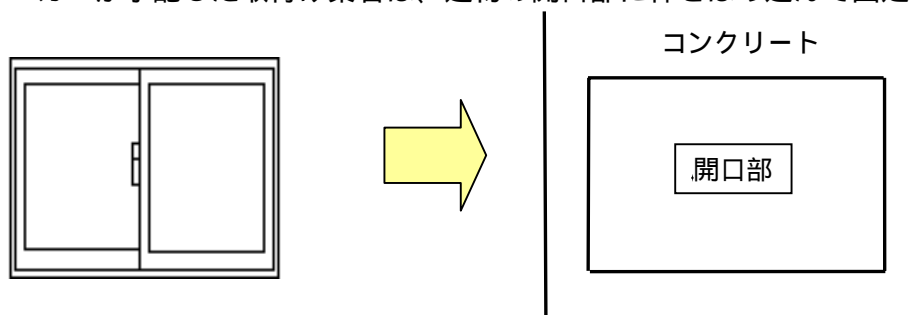
【枠（固定部）の組立て】



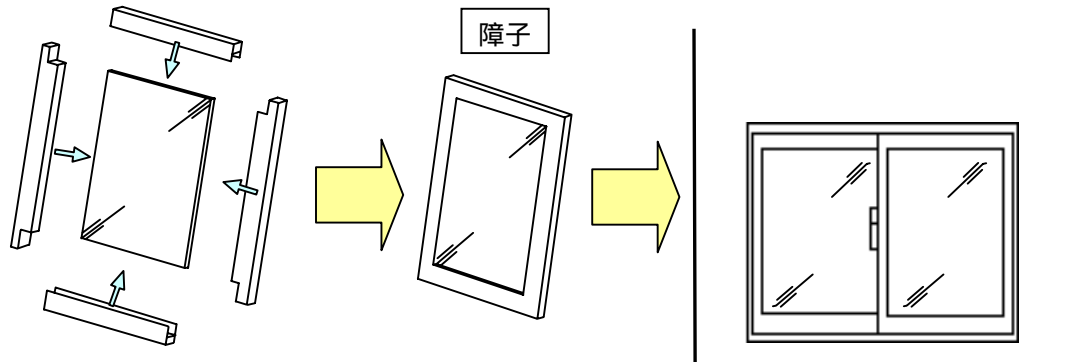
【障子（可動部）の組立て】
ガラス無しで組立て



サッシメーカーが手配した取付け業者は、建物の開口部に枠をはめ込んで固定します。



建築会社（ゼネコン）様が手配したガラス施工業者様は、一旦障子を枠から外してガラスメーカー様に手配したガラスを障子にはめ込み、組立てた障子を枠の中に建て込みます。



障子を枠の中に建て込んだ後に、サッシ取付け業者が戸車、クレセント（錠）、はずれ止めなどを調整します。

<マンション用サッシがお客様に渡るまでの一般的な流れ>

